

発生動向の概況

感染性胃腸炎が急増しています。県内の定点当たり報告数は、第 45 週 8.4 人、第 46 週 12.9 人と急激に増加し、過去 10 シーズンで最も流行規模の大きかった 2006 年/2007 年シーズン（流行ピーク 2006 年第 49 週 定点当たり 37.2 人）と同様な推移を示しています。特に、今治地区（第 46 週 定点当たり 20.8 人）と松山市（同 20.5 人）で多発しています。病原体は、第 45 週にノロウイルスが検出されており、今後しばらくはノロウイルスによる胃腸炎が流行すると思われます。感染予防対策としては、手洗いが有効です。液体石けんを使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。症状のある方の吐物やふん便には大量のウイルスが含まれていますので、処理の際は特に注意してください。なお、県および松山市では 11 月 19 日に「ノロウイルスによる食中毒注意報」を発令し、食品衛生に関する注意を呼びかけています（県ホームページ「えひめ食の安全・安心情報」<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/020yakumueisei/00004793040531/index.htm> 参照）。

RS ウイルス感染症は、増減を繰り返しながら散発的な発生が続いており、中予と宇和島地区でやや多く見られます。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、東予での小流行が続いていますが、若干減少しました。その他の地区では散発的な発生が続いています。マイコプラズマ肺炎は、県内各地で発生が続き、四国中央地区で多く見られます。

インフルエンザが県内各地で散発しています。第 46 週の定点当たり報告数は 0.07 人で、県内ではまだ流行の兆しは見られません。例年ではこれから本格的な流行期を迎えますので、日頃から咳エチケット、手洗いなどの感染予防対策を心がけましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

- 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1 例（血清型不明）
- 四類感染症 : 日本紅斑熱 2 例 ... 平成 22 年累計 14 例（前年届出数 10 例）
*第 44 週分として、日本紅斑熱 1 例の届出がありました。
- 五類感染症 : ウイルス性肝炎 1 例（B 型）
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	→ 0.07	県内ではまだ流行の兆しは見られないが、各地で散発的な発生が継続。
RS ウイルス感染症	→ 0.3	増減を繰り返しながら、県内全域で発生。中予と宇和島地区でやや多発。
A 群溶レン菌咽頭炎	→ 1.4	松山地区を中心に多発。例年の同時期とほぼ同程度の発生状況。
感染性胃腸炎	↗ 12.9	11 月に入り県内全域で増加。特に今治地区と松山市で急増し、多発。
流行性耳下腺炎	→ 0.8	県内各地で散発。東予では小流行が続くが、減少傾向。
マイコプラズマ肺炎	↗ 1.2	県内各地で発生し、増加傾向。四国中央地区で多発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：数名程度の散発が続いていますが、それ以上は増えません。（東予）

RS ウイルス感染症：あまり多くありません。（東予）

やや増加しています。乳児で気管支炎や肺炎で入院を要する例が少なくありません。（中予）

入院に至る例はわずかですが、少しずつ増えているようです。（南予）

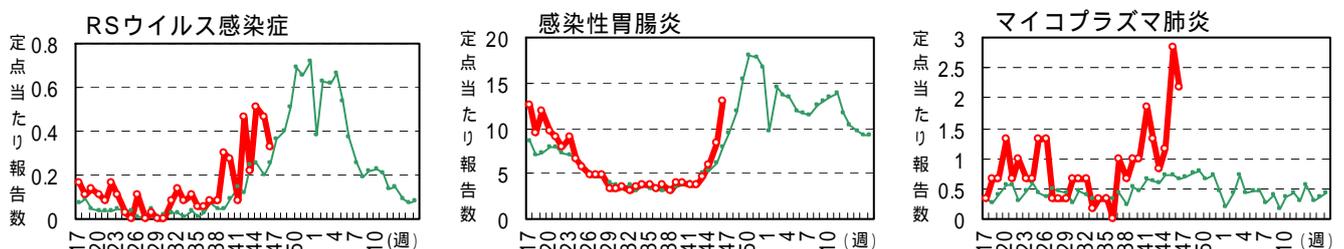
感染性胃腸炎：先々週より急増してきました。しかし、ほとんど発熱もなく軽い症状です。新居浜市では細菌性の胃腸炎もあるようです。（東予）

増加しています。症状は比較的軽い例が多いようです。（中予）

ロタウイルス、アデノウイルスは少ないようです。（南予）

マイコプラズマ肺炎：一時よりはやや減った印象はありますが、依然肺炎ではマイコプラズマが多いようです。（南予）

過去 30 週の動向（↗：過去 30 週の動向、→：過去 10 年の平均）



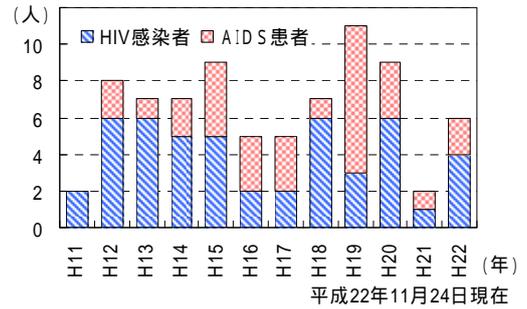
（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

愛媛エイズ予防週間のお知らせ 続けよう - Keep the promise, keep your life -

12月1日は、WHO（世界保健機関）が提唱している「世界エイズデー」です。県では12月1日から7日までを「愛媛エイズ予防週間」とし、保健所において夜間・休日のエイズ相談・血液検査（HIV抗体検査）を実施します。無料、匿名で受けることができますので、感染不安のある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利用ください。実施日時などは保健所によって異なりますので、各保健所へお問い合わせいただくか、県ホームページ「愛媛エイズ予防週間のエイズ相談と血液検査」(http://www.pref.ehime.jp/h25500/1193553_1954.html)をご覧ください。

県内のHIV感染者及びAIDS患者の届出数は、平成12年以降、年間5～10例で推移し、昨年は2例と減少しましたが、今年はいまだに6例の届出がありました。平成11年4月以降に届出のあった78例のうち、20～30歳代の男性が62.8%（49例）と多く、そのうち推定感染経路として国内での性的接触によるものが87.8%（43例のうち異性間12例、両性間を含む同性間31例）を占めています。

県内におけるHIV感染者/AIDS患者届出数の推移



病原体検出情報

平成22年11月22日現在

呼吸器疾患では、10月以降継続して、宇和島地区で採取されたマイコプラズマ肺炎患者検体から肺炎マイコプラズマが検出されています。その他では、10月下旬に採取された気管支炎患者検体からコクサッキーウイルスB2型が検出されています。また、11月上旬に採取された不明熱患者検体からアデノ様ウイルスが1例分離され現在同定中です。11月に入ってから当所に搬入されたインフルエンザ様疾患患者検体9例中7例からインフルエンザ様ウイルスが分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、11月中旬の検体からノロウイルスGとGが各1例ずつ検出されています。搬入される検体数も徐々に増加しており、ウイルスによる感染性胃腸炎が増えているものと考えられます。

過去5週 検出病原体

(10月18日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
42	10/18～10/24	松山市	下気道炎	コクサッキーB2	咽頭ぬぐい液	1
43	10/25～10/31	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
44	11/1～11/7	宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
45	11/8～11/14	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
46	11/15～11/21	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
		宇和島	マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果

(2010年9月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月	2010						合計
		6	7	8	9	10	11	
ウイ ル ス	コクサッキー A4	2	2	1				5
	コクサッキー B2				1	2		3
	コクサッキー B4		1	2				3
	エンテロ 71	5	5					10
	インフルA香港			3	2			5
	RS			1	3			4
	ムンプス		5	2	1	1		9
	ロタ	1						1
	アストロ	1				1		2
	ノロ	1				1	2	4
	サボ	6	3	1				10
	アデノ	1	3	1				5
	アデノ 2	1				1		2
	アデノ 5			2	1			3
	ウイルス計	18	19	13	8	6	2	66
細 菌	下痢原性大腸菌	5	10	10	5	2		32
	サルモネラ O7			1	1			2
	サルモネラ O9			3				3
	カンピロバクター	1	2		1		1	5
	肺炎マイコプラズマ				1	7	3	11
	細菌計	6	12	14	8	9	4	53

検出病原体	イン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	流 行 性 耳 下 腺 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	下 気 道 炎	不 明 熱	合 計
コクサッキー B2					2	1	3
インフルA香港	2						2
RS					2	1	3
ムンプス			2				2
アストロ		1					1
ノロ		3					3
アデノ 2					1		1
アデノ 5						1	1
ウイルス計	2	4	2		5	3	16
下痢原性大腸菌		7					7
サルモネラ O7		1					1
カンピロバクター		2					2
肺炎マイコプラズマ				11			11
細菌計		10		11			21

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 46 週 (2010.11.15 ~ 11.21)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央		1		2	11	3						4	-	-			8		四国中央
	西条	3		1		51	13					6		2		3				西条
	今治		1		11	104	1				1		8		6			1		今治
	松山市	1	7	1	11	226	13				8		1	6		3	-	-	-	松山市
	松山				19	44					4			2		1			1	松山
週推移	八幡浜				7	31	6	1		1			5					2		八幡浜
	宇和島		3		1	12	6						1					1		宇和島
	愛媛県	4	12	2	51	479	42	1		20		1	28		13			13		愛媛県
	1週前	8	17	3	70	309	56	2		20		4	30		9	1		17		1週前
	2週前	16	19	3	47	218	26	5		45		9	29		12	2		7		2週前
3週前	2	8	2	49	172	35	2		21	1	4	46		9		1	5		3週前	
年齢別	0-5ヶ月		4			3				1					1					0
	6-11ヶ月		2		1	39	3			11								4		1-4
	1		1			68	6	1		8			1					4		5-9
	2		3		1	68	10						2		1			4		10-14
	3		1	1	5	62	8						2		1					15-19
	4	1		1	3	73	4						7							20-24
	5		1		5	46	3						3							25-29
	6				9	39	8								1			1		30-34
	7				7	15								4						35-39
	8				7	15								1						40-44
	9				2	7								3						45-49
	10-14				10	38						1	4		1					50-54
	15-19	1			1	1														55-59
	20-29 ⁴⁾					5								1		3				60-64
	30-39															2				65-69
	40-49	2														2				70-
50-59																				
60-69														1						
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.3	.3	.7	3.7	1.0						1.3	-	-			8.0		四国中央
	西条	.3		.2	8.5	2.2			1.0			.3		3.0					西条
	今治		.2		2.2	20.8	.2		.2			1.6		6.0			1.0		今治
	松山市	.1	.6	.1	1.0	20.5	1.2		.7		.1	.5		1.0	-	-	-	-	松山市
	松山				4.8	11.0			1.0			.5		1.0			1.0		松山
八幡浜				1.8	7.8	1.5	.3	.3			1.3						2.0		八幡浜
	宇和島		.8	.3	3.0	1.5					.3						1.0		宇和島
愛媛県	.1	.3	.1	1.4	12.9	1.1	.0	.5		.0	.8		1.6				2.2		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 45 週 (2010.11.8 ~ 11.14)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	3		1	2	11	3						12	-	-	1		12		四国中央
	西条		1			55	14					5		1						西条
	今治		4	1	11	79	2						8		1					今治
	松山市	4	8	1	9	119	19					7		4	2	-	-	-	-	松山市
	松山		3		44	24	1					6		1	2					松山
週推移	愛媛県	8	17	3	70	309	56	2			20		4	30		9	1	17		愛媛県
	1週前	16	19	3	47	218	26	5			45		9	29		12	2	7		1週前
年齢別	0-5ヶ月		3			6	1													0
	6-11ヶ月		6			25	2			10		1						9		1-4
	1		3	2		52	6	1		10		1	1		1		3		5-9	
年齢別	2		2		3	61	7					2	3				2		10-14	
	3		2		5	38	17	1					3		1				15-19	
	4		1		10	22	9						7						20-24	
	5	2			12	35	6						5						25-29	
	6				7	16	4						2						30-34	
	7				5	8							2						35-39	
	8	1			10	10	1						2				1		40-44	
	9	1		1	8	9							2						45-49	
	10-14	2			9	19	3						3					2		50-54
	15-19				1	2														55-59
	20-29 ⁴⁾					6									1					60-64
	30-39														3					65-69
	40-49	2													1					70-
	50-59														1					
	60-69														2					
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.6		.3	.7	3.7	1.0						4.0	-	-	1.0		12.0		四国中央
	西条		.2			9.2	2.3			.8			.2	.2	5.0					西条
	今治		.8	.2	2.2	15.8	.4						1.6		1.0					今治
	松山市	.2	.7	.1	.8	10.8	1.7			.6			.4	.7		-	-	-	-	松山市
	松山		.8		11.0	6.0	.3			1.5			.3	.5	1.0					松山
週推移	八幡浜		.3		1.0	4.3	1.3			.5		.3	.3					2.0		八幡浜
	宇和島	.1				1.0	3.0	.5				.3	.5					3.0		宇和島
愛媛県	.1	.5	.1	1.9	8.4	1.5	.1		.5		.1	.8		1.1		.2		2.8		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第44、45週 (2010.11.1 ~ 11.14)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
44 週	愛媛県	.3	.5	.1	1.3	5.9	.7	.1		1.2		.2	.8		1.5	.3		1.2		
	近畿 県	香川県	.0	.7	.1	.8	7.2	1.2		.1	.5			2.0		.3				
		徳島県	.9	.4	.3	1.1	5.3	1.4	.3	.1	.4			2.3		.2		.4		
		高知県	.3	.4	.1	1.0	2.8	1.1	.0	.0	.4	.1	.0	.4		.3		.1		
	全 国	.2	.5	.2	1.2	5.3	.9	.4	.3	.5	.0	.1	1.1	.0	.6	.0	.0	.6	.0	
	北海道	1.5	.6	.2	2.3	2.4	1.4	1.0	.3	.3	.0	.1	1.7		.6			.2		
	東北	.1	.5	.2	1.1	6.3	1.3	.5	.4	.5		.1	1.0		.5		.0	1.4		
	関東	.2	.2	.2	1.3	4.8	.8	.4	.3	.5	.0	.1	.9	.0	.7	.0	.0	.8	.1	
	甲信越北陸	.0	.4	.3	1.2	6.7	1.4	.4	.2	.5	.1	.0	1.6	.0	.5	.0	.0	.3	.0	
	東海	.1	.4	.2	.7	4.6	.7	.4	.1	.6	.0	.1	.7	.0	.3			.6	.0	
近畿	.0	.5	.2	.9	3.8	.7	.1	.2	.4	.0	.1	1.1		.4	.0	.1	.4			
中国四国	.1	.5	.2	1.4	6.2	1.1	.1	.1	.5	.0	.1	1.3		.8	.1	.0	.4			
九州沖縄	.1	1.0	.3	.9	7.9	1.0	.3	.7	.7	.0	.1	1.4		.9	.0	.0	.4	.0		

(11.10集計)

45 週	愛媛県	.1	.5	.1	1.9	8.4	1.5	.1		.5		.1	.8		1.1	.2		2.8		
	近畿 県	香川県	.1	.8	.1	.9	9.5	.6	.1	.1	.3		.0	2.4		.7				
		徳島県	.5	.5	.1	.5	6.0	2.3	.3	.0	.6		.0	1.9						
		高知県	.2	.0	.7	.6	4.1	1.0		.0	.2		.1	.2		1.0			.4	
	全 国	.3	.5	.3	1.4	7.7	1.3	.3	.3	.5	.0	.1	1.2	.0	.6	.0	.0	.7	.0	
	北海道	1.5	.7	.5	2.4	3.1	2.0	.6	.4	.4	.0	.1	2.1	.0	.4			.8		
	東北	.2	.6	.2	1.3	7.9	1.8	.5	.4	.6	.0	.1	.9	.0	.8	.1	.0	1.5	.1	
	関東	.3	.3	.3	1.6	7.3	1.1	.5	.3	.5	.0	.1	1.0	.0	.7	.1	.0	1.0	.1	
	甲信越北陸	.1	.6	.4	1.8	10.2	1.6	.3	.2	.5	.0	.0	2.0	.0	.4		.0	.4	.0	
	東海	.2	.5	.2	.8	6.7	.8	.4	.2	.5	.0	.1	.6		.3			.6	.0	
近畿	.1	.6	.3	1.3	5.5	1.2	.1	.2	.4	.0	.1	1.3		.3	.0	.0	.4			
中国四国	.1	.5	.3	1.6	8.4	1.3	.1	.1	.5	.0	.0	1.3	.0	.9	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.2	.8	.4	1.2	11.9	1.4	.2	.6	.7	.0	.1	1.5		1.0	.1	.0	.5	.1		

(11.17集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

